



奈良県感染症情報

令和5年 第10週(3月6日～3月12日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	8.53	(11.13)	↘	↘	↓	↘
2	感染性胃腸炎	7.21	(7.53)	→	→	→	↘
3	RSウイルス感染症	0.32	(0.38)	→	↑	↘	→
4	A群溶連菌咽頭炎	0.26	(0.29)	→	→	→	↓
5	突発性発しん	0.24	(0.15)	↗	↑	↗	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第10週の新型コロナウイルス新規感染者数は540名と第9週の659名より減少しています。

インフルエンザは、県内全体の定点当たり報告数が注意報基準値「10」を下回りましたが、流行の指標となる「1」を下回るまでは注意が必要です。両疾患とも、基本的な感染予防対策を心がけましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、横ばいです。新型コロナウイルス感染症流行以前は、春先にロタウイルスによる感染性胃腸炎が増加していました。ロタウイルスワクチンは予防接種法に基づく定期接種のワクチンですので、生後14週6日までに初回接種し、重症胃腸炎を予防しましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

新型コロナウイルス感染症は減少している。風邪症状の乳幼児に陽性例があり、迅速検査数は減少していない。

インフルエンザはピークを過ぎて減少している。

RSウイルス感染症例があった。

確定診断ができていない3日程度で軽快する高熱の患児を数人経験する。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

COVID-19陽性者は減少、散発程度となってきた。

インフルエンザも増加傾向なく少ない状況。

ノロ様感染性腸炎が流行中、嘔吐、下痢、中に高熱、頭痛を伴う例もあり。

他の登録疾患はなかった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

COVID-19感染症陽性者は減少している。

インフルエンザA型感染症の流行は続いているものの、実数は減少してきている。B型の流行はみられていない。

ウイルス性胃腸炎の流行は続いている。ノロウイルス陽性を認めている。

遷延する呼吸器感染からはパラインフルエンザや従来のコロナウイルスが検出されている。

新型コロナウイルス感染症対策

これまで屋外では原則不要、屋内では原則着用としていましたが
令和5年3月13日から
マスク着用は個人の判断が基本となります

ただし、以下のような場合には注意しましょう

周囲の方に、感染を広げないために
マスクを着用しましょう

受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する時
通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車する時

ご自身を感染から守るために
マスク着用が効果的です

高齢者
基礎疾患を有する方
妊婦
重症化リスクの高い方が感染拡大時に混雑した場所に行く時

本人の意思に反してマスクの着用を強いることがないよう、個人の主体的な判断が尊重されるよう、ご配慮をお願いします

※本県の全ての場所でマスク着用を求められる場合や報道員がマスクを装着している場合があります

厚生労働省

出典:厚生労働省「マスクの着用について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansen/taisaku_0001.html

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 第 10 週 3 月 6 日 ~ 12 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	469 (8.53)	82 (5.86)	144 (10.29)	83 (7.55)	126 (12.60)	34 (5.67)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	11 (0.32)	2 (0.22)	4 (0.44)	4 (0.57)	1 (0.17)		
咽頭結膜熱	5 (0.15)	1 (0.11)		1 (0.14)	1 (0.17)	2 (0.67)	
A群溶連菌咽頭炎	9 (0.26)		4 (0.44)	1 (0.14)	4 (0.67)		
感染性胃腸炎	245 (7.21)	49 (5.44)	59 (6.56)	57 (8.14)	73 (12.17)	7 (2.33)	
水痘	1 (0.03)				1 (0.17)		
手足口病	3 (0.09)	1 (0.11)	2 (0.22)				
伝染性紅斑							
突発性発しん	8 (0.24)	2 (0.22)	2 (0.22)	1 (0.14)	3 (0.50)		
ヘルパンギーナ	1 (0.03)	1 (0.11)					
流行性耳下腺炎	1 (0.03)		1 (0.11)				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	4 (0.40)	2 (0.67)		2 (1.00)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市1、郡山1、中和1、吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(奈良市1)
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症3件(奈良市1、郡山1、中和1) 梅毒1件(郡山1)

❖ 第10週のトピックス ❖

新型コロナウイルス感染症について(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		3	8	14	13	16	20	30	15	17	16	56	14	5	9	6		3			245	3707
	女	1	1	13	12	14	10	20	17	23	13	10	47	7	13	7	9	3	2	1	1	224	3220
RSウイルス感染症	男		2	2	1		1															6	48
	女		2	1	1		1															5	27
咽頭結膜熱	男			1			1								1							3	36
	女				1										1							2	19
A群溶連菌咽頭炎	男			1	2	1				2		1										4	57
	女												1									5	31
感染性胃腸炎	男		6	17	19	16	11	15	12	4	6	5	8		7							126	1055
	女	1	10	19	15	16	13	8	9	4	3	4	7	1	9							119	888
水痘	男			1																		1	9
	女																					1	8
手足口病	男			1																		2	40
	女				1																	1	23
伝染性紅斑	男																						3
	女																						1
突発性発しん	男		1	2		1																4	37
	女		2	1	1																	4	36
ヘルパンギーナ	男				1																	1	6
	女																						3
流行性耳下腺炎	男										1											1	3
	女																						2
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男																					1	14
	女			1																		3	15
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						1
クラミジア肺炎	男																						
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

